



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社
 コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月5日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 酒井 峰夫
 (氏名) 岡崎 恭弘
 TEL 03-5250-6823

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	40,417	4.9	5,424	10.3	5,470	10.3	3,610	1.4
29年3月期第3四半期	42,492	0.1	4,916	23.5	4,958	21.8	3,660	39.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,652百万円 (4.3%) 29年3月期第3四半期 3,818百万円 (41.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	126.27	
29年3月期第3四半期	128.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	55,558	42,934	77.2
29年3月期	61,193	41,999	68.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 42,885百万円 29年3月期 41,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		40.00		50.00	90.00
30年3月期		45.00			
30年3月期(予想)				50.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	1.3	8,650	2.9	8,700	2.5	5,700	8.3	199.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	28,633,952 株	29年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	35,893 株	29年3月期	35,833 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	28,598,097 株	29年3月期3Q	28,598,472 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、政府による各種経済政策および日銀による金融緩和を背景に企業収益および雇用情勢の改善が続き、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

国内IT業界におきましては、ビジネスにおける優位性や競争力確保に必要な戦略的IT投資に加え、「働き方改革」への取り組みや人手不足への対応を含む企業の生産性向上や効率化・省力化を目的としたIT投資需要が増加するなど、概ね良好な事業環境が継続しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスに加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスに注力し、事業を強化してまいりました。

具体的には、企業におけるシステムの管理業務の効率化を目的として、当社グループで豊富な実績を有する仮想デスクトップ(VDI)環境の構築や、ITリソース全体の仮想化および運用自動化のソリューションに注力しました。

また、昨年8月のグローバルセキュリティエキスパート株式会社との資本業務提携により、セキュリティ業務で必要となるサービス全般の提供を積極的に推進しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、404億1千7百万円となり、価格競争等の影響および一部案件の長期化により前年同期比20億7千5百万円(前年同期比4.9%)の減収となりましたが、営業利益は、54億2千4百万円となり、前年同期比5億7百万円(前年同期比10.3%)の増益、経常利益は、54億7千万円となり、前年同期比5億1千1百万円(前年同期比10.3%)の増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、36億1千万円となり、前期に固定資産売却益5億1千7百万円の計上があったことから、前年同期比4千9百万円(前年同期比1.4%)の減益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

システム事業の売上高は、265億2千1百万円となり、価格競争等の影響を受け、前年同期比7億5千6百万円(前年同期比2.8%)の減収となりました。製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移しましたが、売上高の減少により営業利益は前年同期比1億7千万円(前年同期比6.0%)減少の26億5千1百万円となりました。

(サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、138億9千5百万円となり、前年同期比13億1千8百万円(前年同期比8.7%)の減収となりました。営業利益は前期から実施しているコスト構造の見直しによる収益率の向上によって、前年同期比6億8千5百万円(前年同期比33.1%)増益の27億5千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.8%減少し、512億2千7百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が78億3千8百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、43億3千1百万円となりました。これは、その他の無形固定資産が4千9百万円減少したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて39.4%減少し、99億2千7百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が36億8千5百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.8%減少し、26億9千6百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が9千万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、429億3千4百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益36億1千万円の計上および配当金27億1千6百万円の支払いにより、利益剰余金が8億9千4百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.5%から77.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成29年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,206,515	36,970,093
受取手形及び売掛金	15,243,417	7,404,466
たな卸資産	2,059,741	2,870,075
繰延税金資産	1,016,313	405,591
その他	3,281,683	3,577,553
貸倒引当金	△1,759	△764
流動資産合計	56,805,913	51,227,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	400,337	450,964
その他(純額)	952,667	950,890
有形固定資産合計	1,353,004	1,401,855
無形固定資産		
のれん	39,860	9,965
その他	345,173	295,694
無形固定資産合計	385,034	305,659
投資その他の資産		
投資有価証券	932,425	937,014
長期貸付金	1,198	975
繰延税金資産	777,050	748,747
その他	975,065	971,250
貸倒引当金	△36,568	△34,054
投資その他の資産合計	2,649,171	2,623,933
固定資産合計	4,387,210	4,331,447
資産合計	61,193,124	55,558,463

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,651,690	3,966,529
リース債務	14,691	13,462
未払法人税等	1,721,064	49,444
前受収益	2,840,648	3,399,037
賞与引当金	1,147,421	268,599
役員賞与引当金	132,656	142,621
その他	2,884,132	2,087,863
流動負債合計	16,392,306	9,927,558
固定負債		
リース債務	9,772	—
役員退職慰労引当金	10,470	10,560
退職給付に係る負債	2,399,474	2,309,135
資産除去債務	259,973	260,107
その他	122,083	116,208
固定負債合計	2,801,774	2,696,012
負債合計	19,194,080	12,623,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	25,670,743	26,564,900
自己株式	△29,658	△29,855
株主資本合計	41,784,692	42,678,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,772	259,448
繰延ヘッジ損益	290	576
為替換算調整勘定	80,565	84,351
退職給付に係る調整累計額	△170,839	△137,337
その他の包括利益累計額合計	161,789	207,039
非支配株主持分	52,562	49,200
純資産合計	41,999,044	42,934,892
負債純資産合計	61,193,124	55,558,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	42,492,461	40,417,342
売上原価	30,360,698	28,567,845
売上総利益	12,131,763	11,849,496
販売費及び一般管理費	7,214,860	6,424,599
営業利益	4,916,903	5,424,897
営業外収益		
受取利息	6,839	6,098
受取配当金	20,705	24,130
持分法による投資利益	221	—
雑収入	19,765	23,139
営業外収益合計	47,533	53,368
営業外費用		
支払利息	1,137	332
持分法による投資損失	—	2,800
雑支出	4,313	4,242
営業外費用合計	5,450	7,374
経常利益	4,958,985	5,470,891
特別利益		
固定資産売却益	517,766	—
投資有価証券売却益	—	16,567
子会社株式売却益	19,418	—
関係会社株式売却益	—	13,208
ゴルフ会員権売却益	127	—
特別利益合計	537,312	29,775
特別損失		
固定資産除却損	594	5,970
ゴルフ会員権評価損	13,785	—
特別損失合計	14,380	5,970
税金等調整前四半期純利益	5,481,917	5,494,696
法人税、住民税及び事業税	1,487,982	1,268,655
法人税等調整額	317,328	621,271
法人税等合計	1,805,311	1,889,926
四半期純利益	3,676,606	3,604,769
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,897	△6,207
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,660,709	3,610,977

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,676,606	3,604,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,304	7,675
繰延ヘッジ損益	△237	286
為替換算調整勘定	△33,823	6,631
退職給付に係る調整額	97,929	33,501
その他の包括利益合計	142,172	48,095
四半期包括利益	3,818,779	3,652,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,802,019	3,656,227
非支配株主に係る四半期包括利益	16,760	△3,361

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	27,277,741	15,214,720	42,492,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125,130	52,334	177,465
計	27,402,872	15,267,055	42,669,927
セグメント利益	2,821,774	2,072,837	4,894,612

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	4,894,612
セグメント間取引消去	22,291
四半期連結損益計算書の営業利益	4,916,903

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	26,521,606	13,895,735	40,417,342
セグメント間の内部売上高 又は振替高	280,575	147,312	427,887
計	26,802,181	14,043,048	40,845,230
セグメント利益	2,651,597	2,758,513	5,410,111

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	5,410,111
セグメント間取引消去	14,786
四半期連結損益計算書の営業利益	5,424,897

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。



平成30年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

売上高は前期比ほぼ横ばいなるも、営業利益、経常利益は増益。(%表示は対前年同四半期増減率)

売上高	40,417 百万円	4.9%
営業利益	5,424 百万円	10.3%
経常利益	5,470 百万円	10.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益※	3,610 百万円	△1.4%

(前期に固定資産売却益517百万円の計上があったことによる減益)

	損益の状況				主な増減要因	
	30年3月期 第3四半期	29年3月期 第3四半期	前年同期比	増減率(%)	30年3月期 業績予想	進捗率(%)
(単位:百万円)						
売上高	40,417	42,492	2,075	4.9	65,000	62.2
売上総利益	11,849	12,131	282	2.3	-	-
販売費及び一般管理費	6,424	7,214	790	11.0	-	-
営業利益	5,424	4,916	507	10.3	8,650	62.7
営業外収益	53	47	5	12.3	-	-
営業外費用	7	5	1	35.3	-	-
経常利益	5,470	4,958	511	10.3	8,700	62.9
特別利益	29	537	507	94.5	-	-
特別損失	5	14	8	58.5	-	-
税金等調整前四半期純利益	5,494	5,481	12	0.2	-	-
法人税等	1,889	1,805	84	4.7	-	-
四半期純利益	3,604	3,676	71	2.0	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,610	3,660	49	1.4	5,700	63.4

1株当たり四半期純利益(円)	126.27	128.00	1.73	1.4
----------------	--------	--------	------	-----

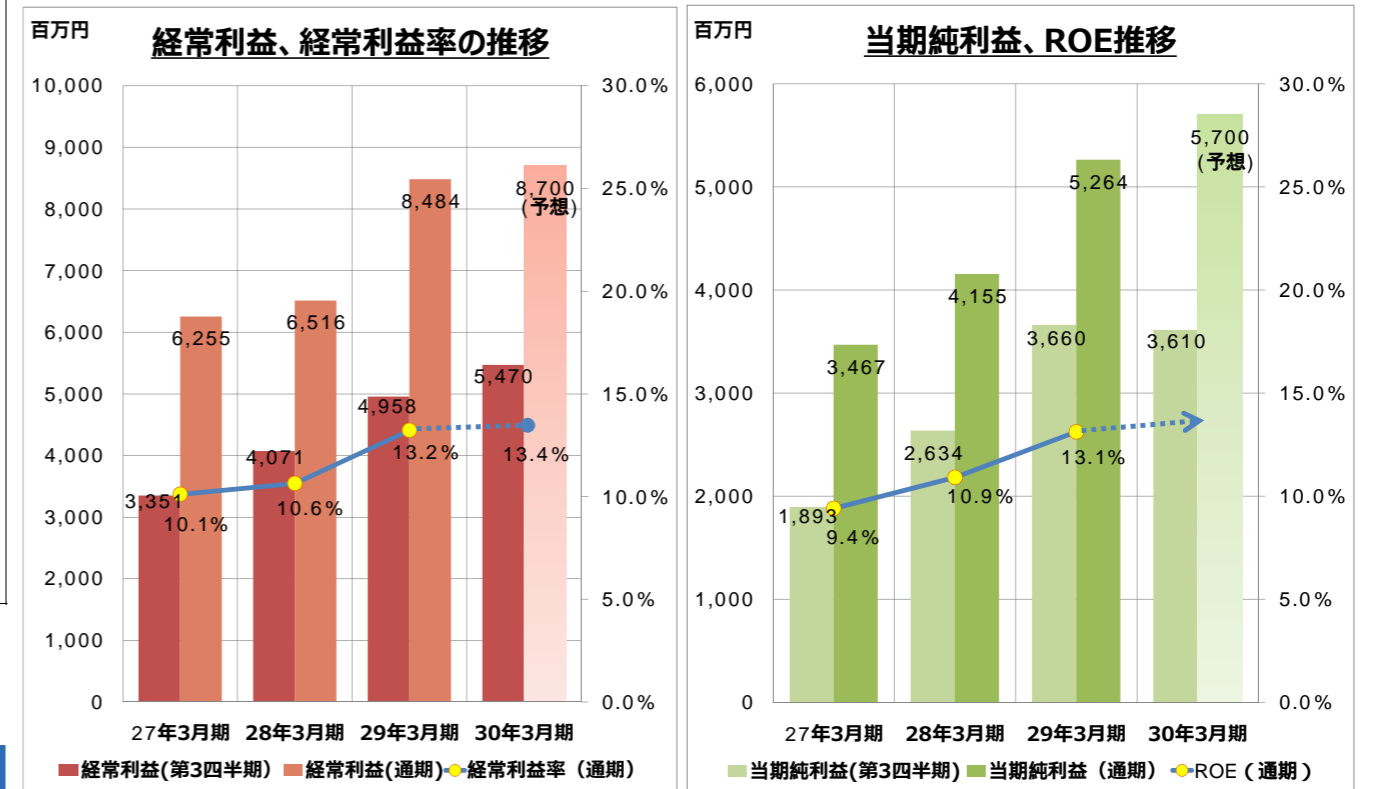
	セグメント情報			主な増減要因		
	売上高			セグメント利益		
(単位:百万円)	30年3月期 第3四半期	29年3月期 第3四半期	前年同期比	30年3月期 第3四半期	29年3月期 第3四半期	前年同期比
システム事業	26,802	27,402	600	2,651	2,821	170
サービス・サポート事業	14,043	15,267	1,224	2,758	2,072	685
計	40,845	42,669	1,824	5,410	4,894	515
その他(含む調整額)	427	177	250	14	22	7
合計	40,417	42,492	2,075	5,424	4,916	507

システム事業
売上高は減少したものの、製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことにより、前年同期比1億7千万円(前年同期比6.0%減)の減益に留まる。

サービス・サポート事業
前期から実施しているコスト構造の見直しによる収益率の向上により、前年同期比6億8千5百万円(前年同期比33.1%増)の増益。

	総資産及び純資産の状況			増減率(%)	主な増減要因
	30年3月期 第3四半期	29年3月期	前期末比		
(単位:百万円)					
総資産	55,558	61,193	5,634	9.2	総資産 流動資産は、受取手形及び売掛金が78億3千8百万円減少したことなどにより、前期末比55億7千8百万円(前期末比9.8%減)の減少。
流動資産	51,227	56,805	5,578	9.8	固定資産は、無形固定資産等の減少により、前期末比5千5百万円(前期末比1.3%減)の減少。
固定資産	4,331	4,387	55	1.3	純資産 親会社株主に帰属する四半期純利益36億1千万円の計上による増加と、配当金27億1千6百万円の支払いによる減少等があり、当第3四半期では、前期末比9億3千5百万円(前期末比2.2%増)の増加。
純資産	42,934	41,999	935	2.2	なお、自己資本比率は77.2%となり、8.7pt増加。
自己資本(注1)	42,885	41,946	939	2.2	
自己資本比率(注2)	77.2%	68.5%	8.7pt改善	-	

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産



配当の状況				
	30年3月期	29年3月期	28年3月期	27年3月期
中間配当	45 円	40 円	35 円	30 円
期末配当	50 円(予想)	50 円	40 円	35 円
年間配当	95 円(予想)	90 円	75 円	65 円
自己資本(百万円)	-	41,946	38,597	37,841
配当性向(%)	47.7(予想)	48.9	51.6	53.6

*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。